

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）事後評価調査

都道府県名	福岡県	事業実施主体	福岡県、小郡市、久留米市	地域再生計画名	人・自然・地域をつなぐ広域まちづくり計画
計画期間	平成27年度～令和元年度	評価責任者	小郡市 都市建設部 道路建設課長、久留米市 農政部 農村森林整備課長		

	指標	基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	達成状況	最終目標値の実現状況に関する評価				
		基準年度	中間実績	年度	中間実績	基準年度	最終実績			指標総数	達成数			
①地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指標 1	アクセス改善 (九州歴史資料館から鷹取山までの所要時間短縮)	80分	H26	77分	H29	78分	70分	R1	70分	○	市道整備事業（小郡市）3路線の内1路線の道路改良および林道整備事業（久留米市）による危険箇所改善が完了したことのほか、アクセスルート周辺の道路整備が完了したことで、特に小郡市街地の交通が分散し、アクセス改善が図られ目標が達成できたと考える。		
	指標 2	ふれあいの家北筑後利用者の維持 (ふれあいの家北筑後年間利用数)	5,600人	H26	5,600人	H29	4,600人	5,600人	R1	4,500人 (推定値)	×	4	2	鷹取山周辺の交流人口を計るため当該施設の利用者数を指標としていたが、福岡県行政改革大綱（H29.3）に基づき当該施設がH30.10.1に廃止されており、R1年度公表（H30年度実績値）約3,600人との比較だけでは評価が行えない状況である。そのため、過去3年間の四半期別利用者割合より（施設管理者聞き取り）H30年度の年間利用者数を推定した結果、4,500人程度であり、様々な要因は考えられるが、H28の熊本地震の影響による減少以降、利用者数は概ね横ばいしており、目標を下回る結果となった。
	指標 3	人口の維持及び増 (久留米市人口) (小郡市人口)	30.6万人 5.94万人	H26	30.6万人 5.96万人	H29	30.6万人 5.96万人	30.6万人 6.00万人	R1	30.5万人 5.97万人	×			目標として、久留米市は人口維持、小郡市は人口増としていたが、久留米市の人口は、若干減少し、小郡市の人口は微増となった。設定していた目標値は両市とも達成出来ていない状況ではあるが、人口減少が社会問題となる中、一定の効果があつたものと考ええる。
	指標 4	林道危険箇所の改善	4箇所	H26	2箇所	H29	2箇所	0箇所	R1	0箇所	○			林道鷹取山線は、市道およびその他林道を結び久留米市、八女市と接続していることから、林業従事者のほかに一般利用者も多く、今回の林道整備事業により計画どおり危険箇所改善を実施できたため、安全性が高まり、森林へのアクセスが改善されたと考ええる。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の発現状況	指標 1	—												
	指標 2	—												
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度 (H29)	最終実績									
	特別措置を適用して行う事業	市道整備事業（整備延長）	1.13km	0.06km	0.21km	3路線中、暫定供用（中間評価時点）としていた1路線（道路改良）について、整備が完了したことや他事業による周辺の道路整備が完了したことにより、一定のアクセスの改善が図られた。また、近年の大雨時（周辺道路冠水時）の交通網（緊急輸送路を補完する道路および避難道路など）としても改善・向上された。しかし、他2路線の市道整備（修繕）が遅延している状況であり、今後ともより一層の利便性の向上を図るためにも他事業を活用し、市道整備（修繕）を進める必要があると考える。								
		林道整備事業（危険箇所改善）	4箇所	2箇所	4箇所	林道整備事業（危険箇所改善）が完了し、危険箇所が減少した。今後も、危険箇所の把握に努め、必要に応じ適宜危険箇所への対応を行いたい。								
その他の事業	市民との協働のまちづくり	市民との協働のまちづくり			引き続き、久留米市、小郡市を含む圏域の市民活動担当部局で、今後のまちづくりの担い手となる市民活動団体に関する情報の共有化を図っている。また、今後も自治体を越えた団体の活動や相互交流の推進が期待される。									
	広域観光振興の推進	地域資源を活用した圏域の多彩な魅力のPRの実施			久留米市・小郡市を含む、久留米広域中核都市圏事業の一つとして、アンテナショップ『福岡 久留米館』（東京都港区）より圏域の魅力を発信し、広域観光振興の推進の拠点として一定の役割を果たした。（R1.7末閉館）今後は、同事業によるその他の取り組みにより、より一層の広域観光振興推進が期待される。									
計画外で独自に実施した事業	—	—												
	—	—												
④評価方法	計画に記載の数値目標に対する最終実績について第三者意見を踏まえて評価を行った。													
⑤事後評価の公表方法	小郡市、久留米市のホームページに掲載。小郡市（ https://www.city.ogori.fukuoka.jp/197/797/2194 ）久留米市（ https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1500soshiki/9086seibi/ ）													
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画は、道整備交付金を活用し、市道整備と林道整備を一体的に実施した。市道整備は一部整備が遅延しており、利便性の向上を図るためにもその他の事業を活用し、引き続き市道整備を進める必要があると考える。一方、林道整備による危険箇所の改善は計画どおりに完了し、一定の効果を得る事が出来たと考える。今後は、様々な取り組みの中で地域住民の利便性が向上され、かつ、地域の豊富な観光資源を活かし地域住民と来訪者が交流する機会が創出されることを目指す。													
⑦今後の方針等	各事業ごとに最終実績に基づき整理を行い、今後も様々な取り組みの中で、より一層の広域的なネットワークの構築を強化していきたいと考える。													